

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	インナー側フレーム×2 (アルミ) 直線型・長	リビング側フレーム×2 (アルミ) コの字型	パネルフレーム×2 (アルミ) 直線型・短	
	キャンピール×2 (スチール)	ハンマー×1	ペグ (スチール)	ロープ 3M×8	フラップ固定用ロープ 1M×4	カーセット用ジョイント×2 (PVC、ABS)
		※サービス品	※サービス品	※一部装着済み	※インナー側フラップの固定方法は裏面参照	



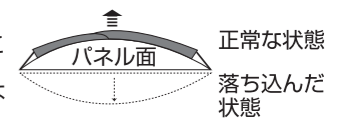
- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)

- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

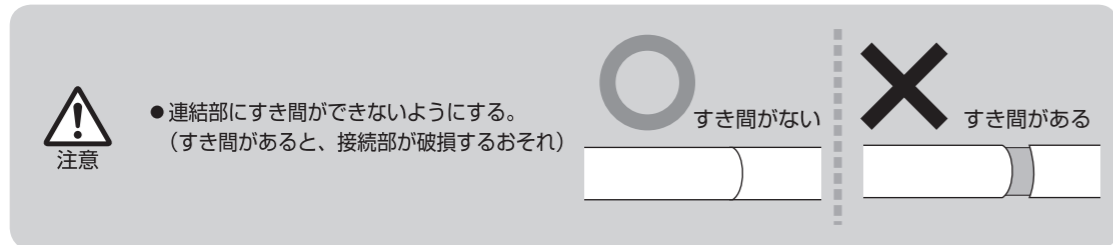
- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

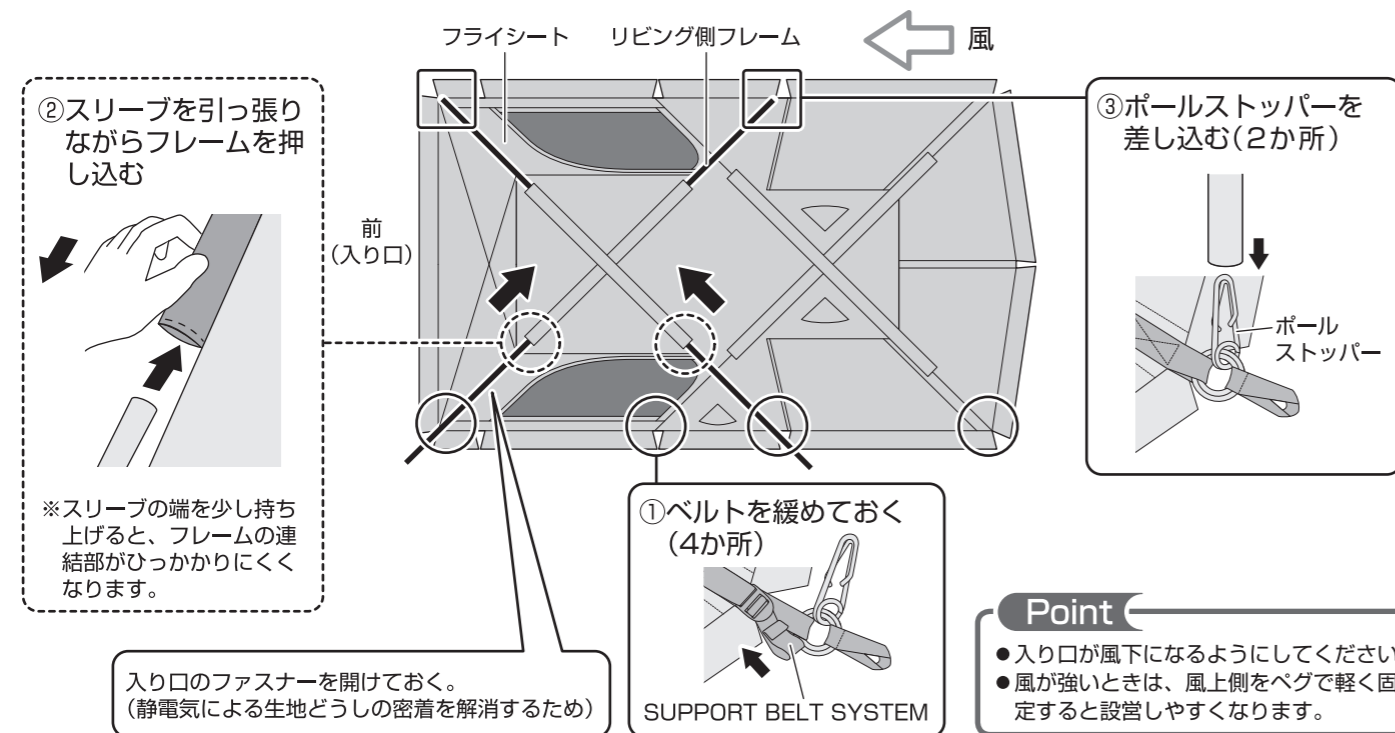
1 すべてのフレームを連結して組み立てる



2 フライシートを広げて、リビング側フレームをスリーブに通す

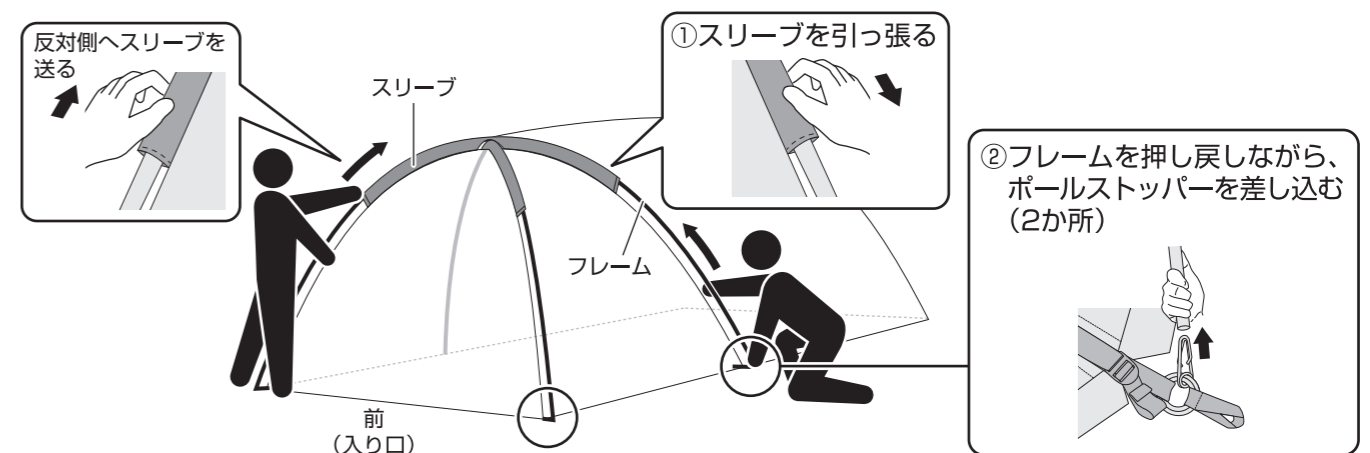
！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(手順①)
- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(手順③)



3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

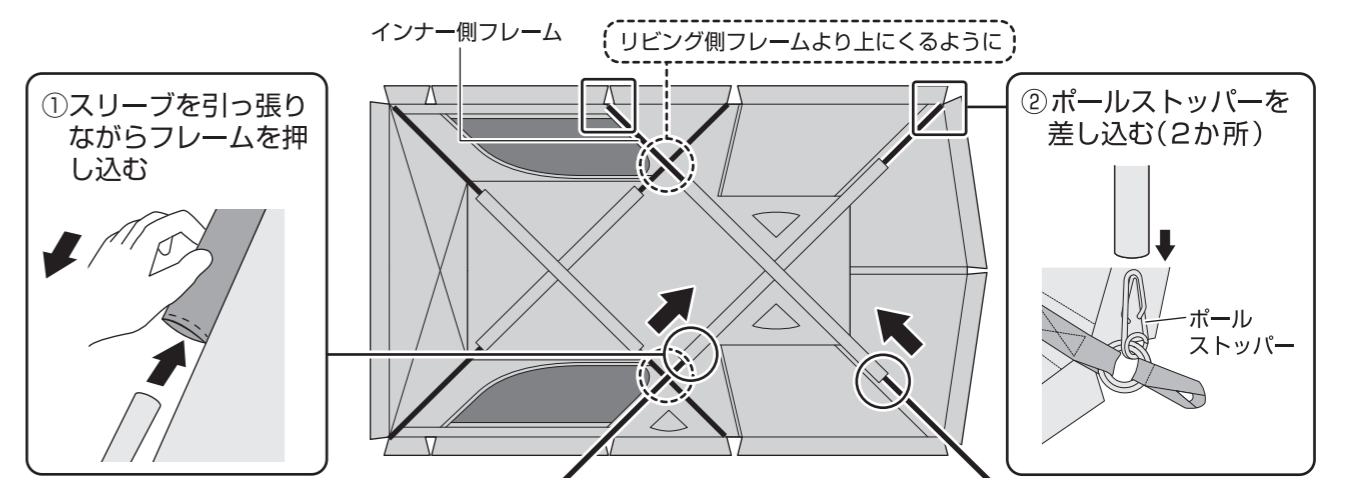
！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



4 インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)



続きは裏面を見てください。

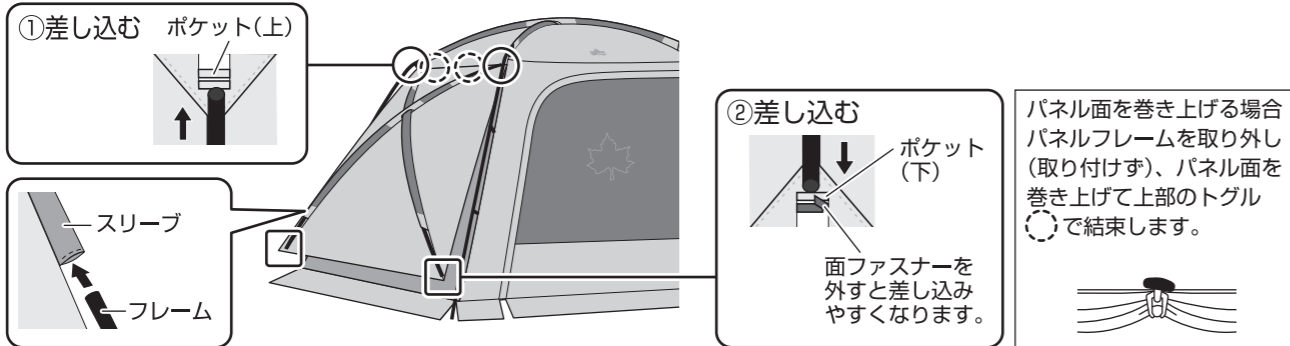
5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

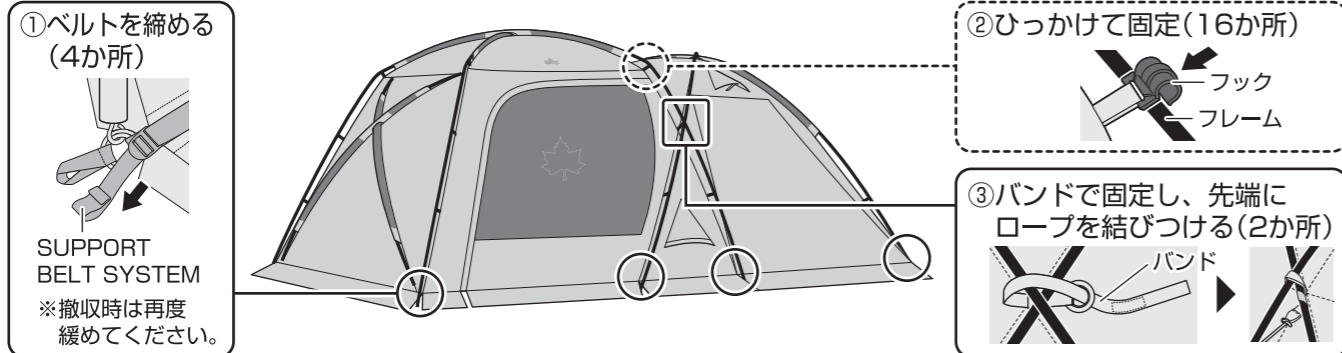


6 パネルフレームを取り付ける

●パネル面を開け、少し持ち上げて行う。

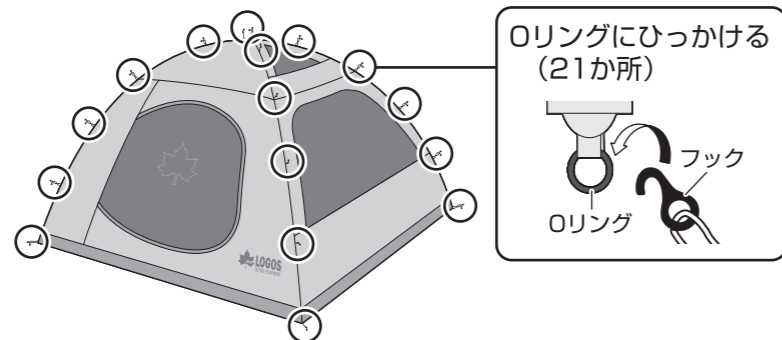


7 ベルトを締め、フックとバンドで固定する



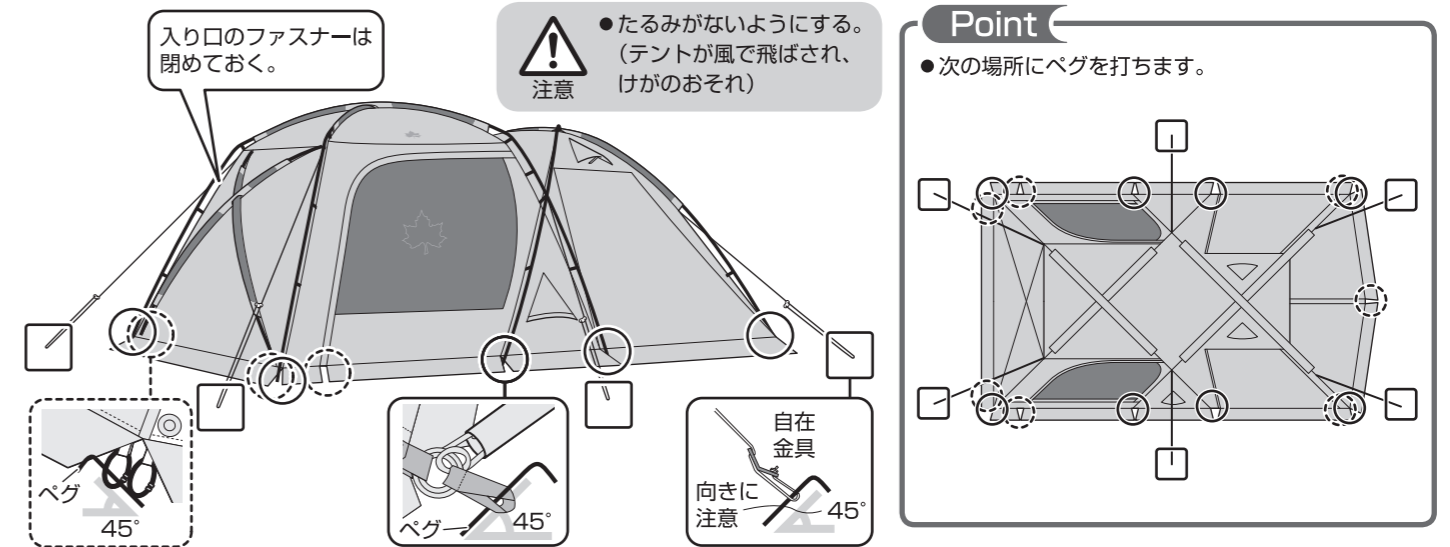
8 インナーテントを吊り下げる

●入り口をリビング側に向ける。
●奥から手前の順で固定する。

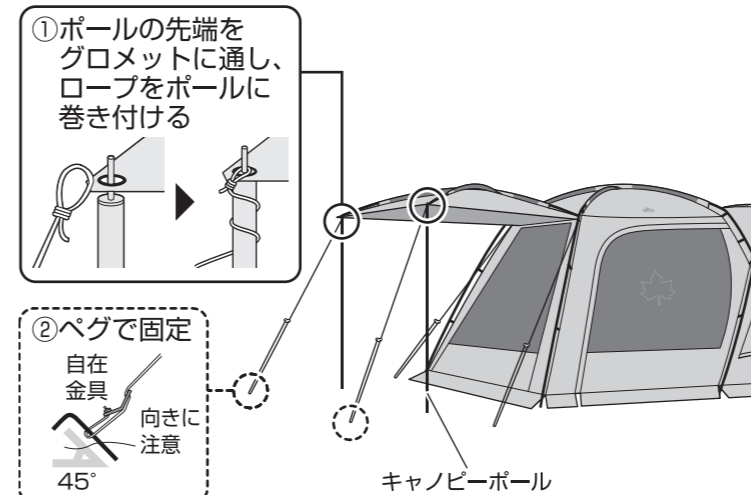


9 ペグで地面に固定する

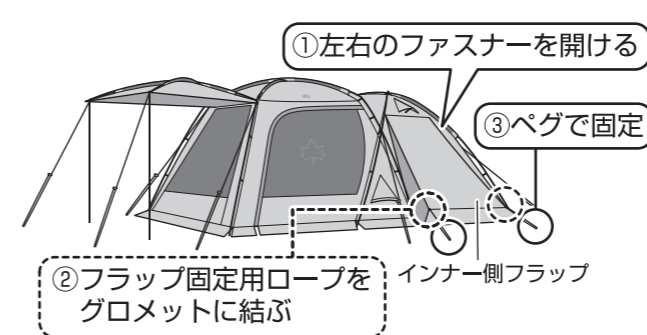
●ペグは21か所打ち込む。



■ 入り口の固定のしかた 【キャンピーポールを使用する場合】

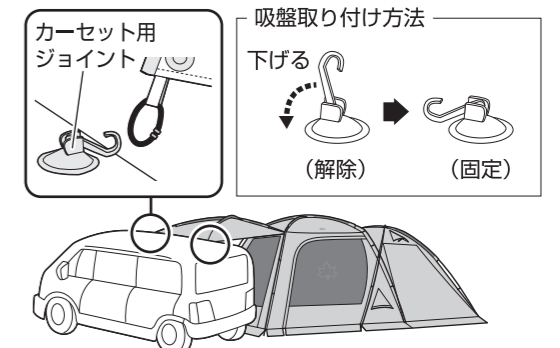


■ インナー側フラップの固定のしかた



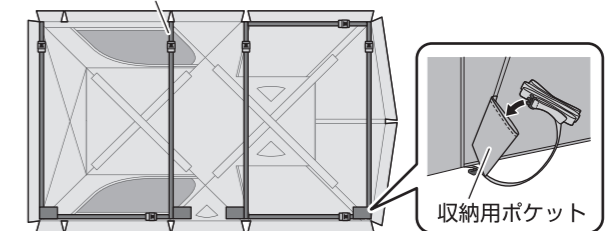
【車と連結する場合】

①取り付け場所が凹凸のない面を確認する
②砂やホコリを布で拭き取る
③吸盤を取り付ける
④車を移動して、ゴムリングにひっかける
※取り付けの際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意ください。



■ スタンディングベルトについて

●設営完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。
スタンディングベルト



※撤収する際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトの
バックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

●最新の情報は商品ページをご覧ください。
●アルミフレームは、素材の特性上、設営に伴って多少の曲がり癖が
発生します。曲げ戻しをすると金属疲労により折れる可能性がある
ため、そのままの状態でご使用いただいても問題ありません。
●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。 商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION

発売元
株式会社 **ログスコーポレーション**

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com